

1. ウルトラセブン まず、ウルトラマンでもウルトラマンセブンでもありません！「ウルトラセブン」です

ウルトラマンセブンが 存在してはいないなんて ショックでした。

毎年、この件では、皆さんに大変 申し訳ないと思っています。

スローモーションに写るのは、普通のスピードで倒しても躍動感も出てはいけらなかつたかと思っりました。

(ウルトラセブンの話でスローモーションにするのは、たんにゆんにはりよくか

皆さん、大変鋭い

あるからか)と思ってるのですが、何か他に理由があるのですか?)

指摘が多いです。

実際には倒れるスピードが速く子供が見ていて緊張感がないからでは?

いいポイントに気づ

ウルトラセブンのスローにっいて気になった。リアリティを出すため?

いています。でも、

ウルトラマンセブンのスローモーションの理由は、ウジマが遅い方が物が重く見えるから...?

下のものが固い、というおまのじんが全て同じように崩れ去る所かなと思っました

スローモーションにしないと非常に速くおもちゃのように崩れる。

大きいもの(その破片も大き

小さい爆弾を爆発させてスローで再生すると強く見えると同じだ

くて、大体重い)が壊れる時間

本来は建物の大きさに合わせて撮映するものを、人の大きさに

に着目したのも鋭いです!

合わせて撮り出しをするから、た"と思っ。

さて、それを、前回学んだガ

ウルトラマンが人間サイズではなく本当に大きなサイズだった時には

リレオの落体の法則と結び付け

映像ではいかに人間動いたより、遅くなるんじゃないかと思っ。

て考えてみましょう。

スローモーションにした理由を、考えて見たのが、"大体重のものが"

そうすると、どんなことが言

落ちるとき、ゆ"落ちるよ"に見えるから、わざ"スロー"を

えるでしょうか。後はロンリ

かけたよ"と考"ました。そして、何故大体重のものが落ちるとき、ゆ

話です。

り落ちるよ"に見えるのか。それは、落下時間が長いから"と考"ました。

しかし、ロンリ以前に指摘し

2. 勉強法 1-1の取り方を 実行してみたが、覚えられる気がする。

前回の授業が教えてもらった1-1の取り方も他の授業でさっそく実践しました。

早速、実践して、成

時間が経っても頭に残っていて、これからどんどん活用していこうと思っました。

果が出ています。あ

今回、予習をしてから講義を受けた。内容を理解している分、先生

は、やるかやらない

の補足の説明に集中することができた

か、だけ。是非、続

予習ペーパーのP.2に目面が「ほぼ」完全な真空状態であるという記述があり、講義中には

「完全な真空である」と言っていたようでした。

非常にいい指摘です！宇宙といえども、実は、完全な真空ではありません。しかし、地上で実現しようと

するどんな真空よりも完全な真空に近いです。そんなことを考えていると、表現が揺らいでしまいます。

このように導入が初まる物理の授業を中学、高校で受けつたから

科学の勉強にはコツがいくつもあります。それを中高で教えられないのは、教育上の欠陥だと思っます。

それは色々なレベルでそうになっています。文科省の考え方、教科書、教えられる先生方の先入観……。私

は、この大学で、「自分が受けたかった授業」を目指しています。

3. リベラルアーツ 私はリベラルアーツ = 境目のない と聞いていたので少し驚いていました。

リベラルアーツ学群の説明が新しく、これから聞かれたときの参考にしようと思った。

私は 桜美林大学で、おぼろげなステレオタイプを学んだが、  
二の学を得る事が自由に選べるとは考えていなかった。  
リベラルアーツ学群の学びを通して、いつも意識してほしいです。どれだけ自由になったか！自分を自由にできるようになったか！

自分の固定概念が自由になるために 必要なことだとはじめて分かりました。  
気が付いたら「当たり前」と思っていたものが固定概念「ジッタのゴ」を知りました。  
「思い込み」先入観「固定概念」は新しい発見、発想を阻害するものだ。と今回の講義で考えられた。  
それは、思い込みが自由に解るためとありましたが、これは科学だけでなく、文系の科目にも  
私生活にもつながる、まさに学問基礎らしいなあと思えました。

私たちが不自由になっているものは他にもあります。例えば、指摘があった先入観であったり、偏見であったりです。そうしたものから自由になるようとする努力を怠ると、もっと不自由になるからです。

自分自身、考えが偏り、適当にかたまり部分がある 権力者は、考えない有権者を使うことを考えるものです。

今までの固定概念に疑問を持つときは、それは人類の進歩だと思えた。

個人を自由にする、という観点から世界史を眺めるのもいいと思います！しかし、まずは、皆さん自身が新しい人になりましょう！どんどん自由になっていきましょう！

車いすの人が速く落ちるといって固定概念を持っていて、気づかず私は結構びっくりしました。

真空中(月)で羽とハンマーを落とすと、同じタイミングで落ちたのはおどろきました。(ハンマーが先に落ちると思っていました) とりあえず、ものの落ち方について、自由になれました！

4. ガリレオ 鈴の音を使い、時間を計測する方法も思いつくことが凄い。

ガリレオの発想力や重いものほど速く落ちるわけでは無いことに驚きました。

今まで一つの物事について疑問を持って観察(なんでそうなのかな)に付き深く考えた事なんてなかった。まして仮説を立てたうえで考える事が一回もなかった。  
ガリレオの天才性は、宇宙人ではないか、と疑いたくなるほどです。そして、私たちに、科学のABCという方法を開発して伝授してくれました！

日常の中で私は私達が知らないことがたくさんあるように感じるのと、いろんなものを観察したい。ほごまが仮説を立てて検証することをほごま可能性を知ることができると仮説はどのくらいいいかとも思っています。  
しかし、ガリレオが与えてくれたこの方法を、私たちは発展的に受け継ぐことができますし、

人が何かの行動をする時、必ず科学のABCを行っていないかを感じた。  
実は、無意識のうちに行っていたことに気づくこともできます。それは、後日、お話ししましょう。

4. その他 私もとてもいい言葉だと思います。是非、覚えて、口ずさんでください！

科学のことはよく分かりませんが、朝永振一郎さんの言葉は、素晴らしい言葉だと思います。

朝永振一郎さんのすばらしい言葉を聞き、より科学に興味を持つようになりました。

人類の本営に月に行けたのがというのモ気になりました

常識、先入観を疑え！ぜひ、疑ってください！しかし、同時に、人間は「陰謀論にはまりやすい」という性質からも自由ではありません。月については、月面にレーザー光線の反射板を置いてきています。地上からレーザーを照射して、月までの距離を測っています。